

スズトレディングは無垢材です。

防火規制対応商品ではありませんので、外装材として使用する際の建築基準法・消防法・都市計画法等の諸条件については、事前に現場毎に建築主事にご確認ください。

■ 設計・仕様決定前に

お願い

スズトレディングをご採用される場合は、プランニング・ご設計の際に外装材の美観を長期間保つため、可能な限り軒先を出していただき、極力、直射日光・雨及び雪の影響を直接受けにくいよう設計上のご配慮をお願いします。

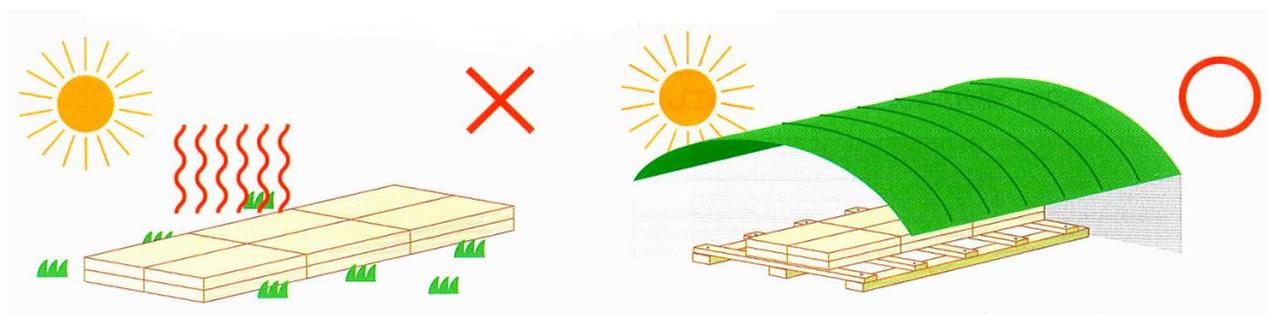
- 当社カタログ・ホームページ掲載商品の定価・寸法・形状・仕様・入り数(m²数・枚数・本数)を予告なく変更する場合があります。設計・仕様決定及びご注文の前に最新の商品情報・在庫状況をお問合せください。
- 木材は同じ商品、同じ梱包であっても、各板それぞれ独特の色の濃淡があり、目合い(節あり商品は節の状態等)も異なり全く同じものではありません。又、節有商品は梱包や、各板一枚によって節の大きさや数(節を含まない場合もあります)は一樣ではありません。尚、カタログの写真・提出サンプルとの色味・目合いの違いもございますが、これらは木材の特徴ですので、ご了承ください。
- お客様にとって好ましくない色味・目合い(節状態)・風合い等、又、木の特性や環境の変化によって避けられない部分(反り・曲がり・割れ・伸縮等)が含まれる場合があります。その場合は目立たない場所に配置してください。又、長さに関わらず長尺物でも資源保護の観点から切り使いによる乱張り施工で、有効にご使用くださいますようお願い致します。真物(マモノ=商品サイズそのもの)使いの保証は出来ませんので、ご了承願います。
- 木材は環境に順応する特性がありますので、寸法変化は避けがたい点につき、施工時の若干のサイズのバラつきは予めご了承ください。
- ご注文数量は使用面積の約15~20%増しを目安としてください。但し、ロス率は一定ではありません。余剰材の返品はお受けしていません。
- 木材は各板一枚一枚同じものではありません。塗装後の仕上がりも商品の本来の色合い・目合いや表面仕上げ、又パテや埋木で補修されている部分は無垢部分とも異なります。サンプル等で試験塗装の上、事前にご確認ください。

■ 荷扱い・搬入・保管方法

!注意

スズトレッキングを取り扱う際は、「とげ」や「ささくれ」等による怪我防止、商品への汚れ防止のため必ず手袋を装着してください。

- スズトレッキングは臭いを発するもの(薬品・塗料・接着剤や塗装品の家具等)と一緒に輸送及び保管しないでください。
- 木材の性質上、施工における初期段階の伸縮を防ぐため、施工日の7日前までには商品を現場建物の中に搬入し梱包を解いて周囲の環境に順応させてください。
- 屋外(放置)及び屋内でも過度な湿気や乾燥・雨・雪・直射日光のあたる場所・土間置きは、商品の反り・曲がりやネジレ・割れ・又、伸縮による寸法ムラやカビ・日焼けの発生の原因となりますので、避けてください。
- スズトレッキングは常温で湿度約50%程度の換気の良い床のある屋内に搬入し、平らな場所でパレット(台木)の上に必ず横置きしてください。特に長尺商品は両端が極端に垂れたままの保管や立てかけて保管した場合は、商品が変形(反りや曲がり等)しやすくなりますので、避けてください。
木材は直射日光・紫外線よって色褪せますので、シート等で商品全面を覆い退色を防止してください。
- スズトレッキングは破損し易いので、お取扱い(保管・移動・再梱包等)は慎重をお願いします。
特に、木口・木端(コバ)面・サネ部分・角(コーナー)部分は十分にご注意ください。
- 長期に渡り保管する場合は、特に前述の内容にはご留意ください。
- 保管環境により、木材製品はサイズ(巾・長さ)が変化することもあります。(長期保管した商品を施工する場合は、事前にサイズを確認し、サイズムラがあった場合は調整の上、施工してください。)



!注意

商品を切断・切削する際は、手袋・防塵マスクを装着して作業してください。

■ 塗装について

スズトレッキングの樹種は餂肥杉(オビスギ)です。餂肥杉は豊富に樹脂分を含み水に強く弾力性があり、耐腐朽性・防蟻性の高い赤身材を使用しています。但し、この特性は長期に渡り無条件で屋外の使用に耐える樹種ということではありません。松系の針葉樹より、“持ちが良い”とは言え、無塗装で外部に使用した場合は、雨や雪・紫外線・害虫・腐朽菌等の影響で徐々に退色・劣化が進行し、そのまま放置すると腐れにより、デッキ材としての使用に耐えることができなくなります。デッキ材をより長く保持するために、施工の際には予め木材保護塗料(オイルステイン)で仕上げ塗装してから施工することをお勧めします。

また施工後、塗装が退色してきた場合は、速やかに再塗装をしてください。こまめな再塗装によりデッキ材を保護することで、長期間の使用が可能になります。

- 塗料は板の呼吸を妨げない木材製品専用の浸透性保護塗料(オイルステイン)をお勧めします。
- 湿っている木材には塗装の含浸が損なわれ、ムラになったり、シミになったりしますので、塗装前はデッキ材を濡れないように充分注意をして、塗装してください。
- 使用する塗料メーカーの施工要領に従い確実に行ってください。
- 屋外使用の場合、クリア塗装では紫外線による変色・劣化が早いとお勧めしておりません。
- 樹種や樹種の木目・塗布面の仕上げにより仕上がり具合が異なりますので、事前にカットサンプル等で試験塗装を行い、色や塗装状態を確認してください。
- 初回の塗装は施工前に表裏両面及び木口面全てに塗装してください。これにより板の表裏両面の含水率を均一に保ち、湿気・乾燥の影響による形状変化を軽減することができます。
- 塗装の際、塗料に含まれる溶剤の影響でパテの表面が一時軟化する場合がありますが、溶剤が揮発した後は硬化します。
- スズトレッキング(無塗装品)への塗装は、三井化学産資(株)の含浸型塗料「ノンロット 205N」をお勧めします。塗装方法は www.nonrot.jp をご参照ください。(色見本をご用意しておりますので、別途当社へご用命ください。)

■デッキ床材のサイズ

デッキの床材は、90 mm～140 mm程度の中あまり広くないサイズをお勧め致します。

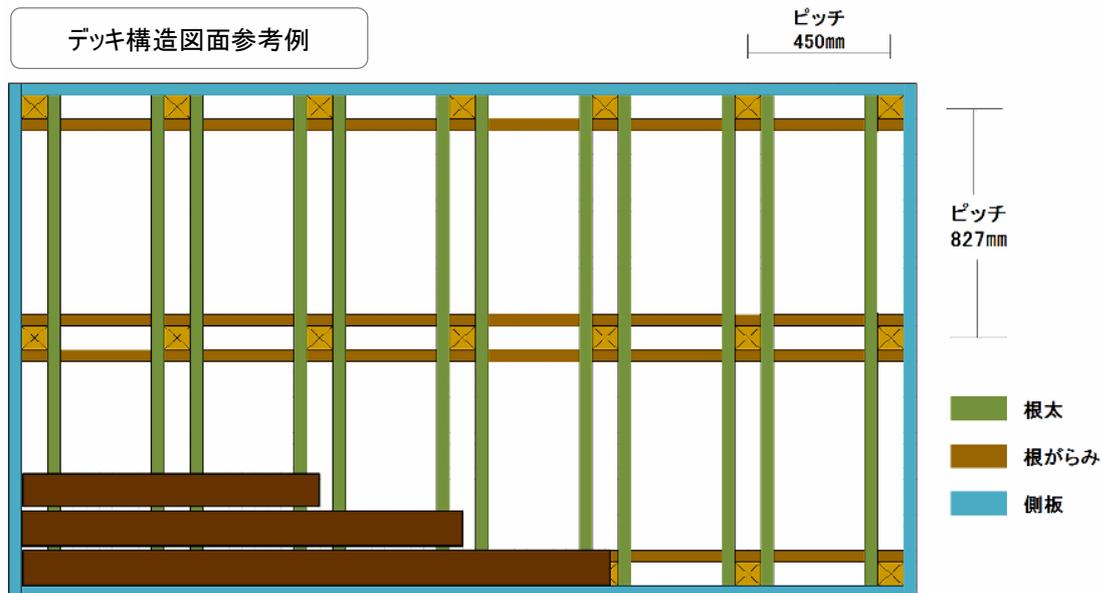
巾の広いサイズは、巾反りが大きくなり、水はけが悪くなるので床材にはお勧めできません。

◆デッキ床材にお勧め商品サイズ

* 鉄肥杉: 38X90 mm (DSK2X4) 又は、38X140 mm (DSK2X6 ・ DSK-RIB2X6)

■根太ピッチ = 450 mm を目安にしてください。

●床材に 38X90mm (DSK2X4) 又は、38X140mm (DSK2X6 ・ DSK-RIB2X6) を使用した場合



◆デッキ材を長持ちさせるアドバイス

- * デッキの基礎にわずかな勾配をつけて雨水がたまらないようにする。
- * 床材は水はけを良くするために 5 mm 程度の隙間を開ける。
- * 木材をより早く乾燥させることがウッドデッキ材を長持ちさせる大事なポイントです。

■釘打ちについて

鉄肥杉デッキ材の固定には、ステンレス製リングネイルをお勧め致します。

釘頭は打ち込み過ぎず、材面と平らになるように留めてください。打ち込み過ぎるとその凹みから雨水等が浸食し劣化の原因にもなります。

- * 当社は、当施工要領の掲載以外の工法で施工された場合には、その不備に対して如何なる責任を負うものではありません。
- * 商品引渡し後(保管中・施工途中・施工後)の商品の割れ・反り・曲がり・割れ・伸縮・カビ・ヤニ・渋・変色等、及び諸条件による経年変化は木材の特性上避けられません。これらに関する返品・交換は承っていませんので、あらかじめご了承ください。